



新体制で守る！わが町の安全・安心

3月29日、役場で消防団幹部就退任式を開催しました。前副団長の小金丸賢二さんと井ノ上紘大さんに替わり、草場司郎さんと山王義弘さんが副団長に就任しました。今回は14人の新入団員を迎え、総勢222人で活動を開始しました。

【**団長**】 森敬洋

【**副団長**】 草場司郎、山王義弘

【**分団長**】 〈本部分団〉永居慎介

〈第1分団〉北崎広規 〈第2分団〉藤田明

〈第3分団〉森健吾 〈第4分団〉須崎陽平

〈第5分団〉西嶋恭平 〈第6分団〉土山翔大 〈第7分団〉田中達也 〈第8分団〉堀田昌太郎

〈第9分団〉谷口喜弘 〈第10分団〉岩隈大 〈第11分団〉山本省吾 〈水上分団〉樫村拓男



▲新体制スタート！

気迫あふれる武道大会！

3月1日、新宮中学校体育館・柔道場で「第52回町少年武道大会」が行われました。剣道競技に42人・柔道競技に27人が参加し、どちらの会場も気迫と熱気にあふれた試合が繰り広げられました。子どもたちはそれぞれの持ち味を生かして頑張り、日ごろの練習の成果を存分に発揮しました。

○剣道

【**低学年の部**】優勝：柚上奏大、2位：岡部公一郎、3位：高嶋蕾、柚上奏夏 【**小学5年生の部**】優勝：高嶋琉、2位：藤波壮介、3位：山内忠義、塚本彩華 【**小学6年生の部**】優勝：原田颯真、2位：八尋羽未、3位：城戸丈太郎、柴田菜奈

【**中学生女子の部**】優勝：西優希、2位：藤波凜乃、3位：岩隈朝美、尾家柚葉 【**中学生男子の部**】優勝：小田琉衣、2位：朝廣栄介、3位：池田道信、及川将人

○柔道

【**幼稚園・小学1・2年生の部**】優勝：前田星音、2位：渋谷つむぎ、3位：森隆実 【**小学3年生の部**】優勝：柳田和奏、2位：原田和佳、3位：森菜々美 【**小学4年生の部**】優勝：渋谷文那、2位：南崎絢斗、3位：竹元拓実

【**小学5年生の部**】優勝：久保田貴壱、2位：権藤美空 【**小学6年生の部**】優勝：竹元聡真、2位：藤田紗那、3位＝廣渡樹 【**中学生女子の部**】優勝：原田慧衣、2位：高倉あや花、3位：村川世羅



▲竹刀の音が会場にひびきます



▲熱い戦いの後のほじけた笑顔の選手たち

チーム一丸となって掴んだ優勝

2月8日～14日、本城緑地グラウンド(北九州市)他で「フィールドフォースチャンピオンシップ2026」が開催されました。町スポーツ協会所属の福岡ライナーズは12チームで行われた予選リーグを勝ち抜き、決勝では初回到3点を先制されながらも、粘り強く最後まであきらめることなくチーム一丸となって戦い、見事優勝しました。



▲福岡ライナーズ小学部は軟式野球で活動中!

平和への誓いを捧げました

3月14日、町福祉センターで「令和8年新宮町戦没者追悼式」を開催し、来賓と遺族65人が戦争の犠牲となった戦没者に黙とうを捧げ、献花を行いました。今年で戦後81年を迎えますが、戦争の惨禍を風化させることなく、命の尊さや平和の尊さを次の世代に語り継ぎ、世界の恒久平和に向けてより一層の努力を重ねていくことを誓いました。



▲追悼の辞を述べる遺族会会長の富永さん

静かな会場に響く弦音

2月14日、志免町弓道場で「第16回糟屋郡親善弓道大会」が開催され、糟屋郡5町から68人が参加しました。静かな会場の中、選手たちは落ち着いた動作で的を射抜き、白熱した競技が繰り広げられました。町スポーツ協会所属弓道部(新宮樟弓会)は団体戦で優勝を果たし、個人戦では15人の選手それぞれが日ごろの練習の成果を発揮し見事な成績を収めました。

○団体戦 優勝

○個人戦

【4段以上の部】優勝：富田喜代子、2位：川久保学

【3段以下の部】2位：松山詩奈



▲一人ひとりの一射が光る大会となりました

詩吟の道にゴールはなし

3月7日、早良市民センター(福岡市)で福岡県吟詠剣詩舞連盟主催「第43回コンクール大会」が開催され、町文化協会所属の啓峰吟詠会の講師である阿部安世(宗峰)さんが、優勝を果たしました。福岡県内から80人もの吟詠家が参加するなか、「春日山懐古」を見事に吟じました。阿部さんは「詩吟を50年続けているがまだゴールがない。一曲一曲1年生のつもりで吟じている。今後は全国大会で賞をとることができれば」と思いを語りました。

またこの大会では、同サークルの松永康行さんが5位に入賞するなど、サークルのみなさんの活躍がめざましい大会となりました。



▲今後の活躍が期待されます



人権作文が表彰されました



▲賞状楯を手にする小川さん(左)と村谷さん(右)

「第44回(令和7年度)全国中学生人権作文コンテスト」で、新宮中学校2年生の村谷美玲さんの作品「守ってあげられなかった」が福岡県人権擁護委員連合会の奨励賞に選ばれました。

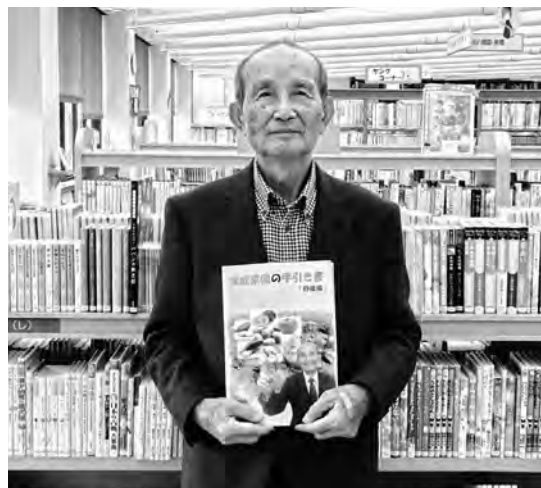
また、新宮中学校2年生の小川はるかさんの作品「いじめと傍観者の私」と村谷さんの作品が福岡人権擁護委員協議会会長賞を受賞しました。

法務省と全国人権擁護委員連合会では、中学生のみなさんに、日常の家庭生活などの中で得た経験を作文に書くことで、人権尊重の大切さや基本的人権への理解を深め、豊かな人権感覚を身につけてもらうため、中学生人権作文コンテストを実施しています。

本を寄贈していただきました

宮崎克昭さん(新宮町在住)から自身の著書『家庭菜園の手引き書「野菜編」』を町立図書館に寄贈していただきました。130種類以上の野菜の栽培方法、作付けカレンダーや病害虫対策、注意点なども表や図でわかりやすく書かれています。

宮崎さんは、薬品会社を定年退職後、園芸相談員として長年活躍し、現在は菜園を借りて30~40種類の野菜を栽培しています。「土に触ると元気になるし、健康にもいいので、家庭菜園は生活の励みになります。場所がなくても、ベランダでプランター栽培もできますよ」と宮崎さん。約3年かけて作成された本書、ぜひ家庭菜園にお役立てください。



▲「野菜づくりは楽しいですよ」と宮崎さん

地域で彩る! さくらまつり



▲原上地区を盛り上げる、原上オールマンズのみなさん

3月28日~29日、原上運動公園で新宮町まちづくり活動支援団体「原上オールマンズ」主催「第2回原上さくらまつり」が開催されました。原上オールマンズは原上地区の地域振興を目的に活動しています。

当日は桜が開花したばかりで、満開とはいきませんでした。キッチンカーや地元野菜の販売などが行われ、賑わいを見せました。また、立花口地区の竹林整備や地域振興を目的として活動している「Tachibana All Powers (TAP)」の竹灯籠も展示され、夜の桜と竹灯籠の温かい光が春の訪れを感じさせる2日間になりました。

火災ゼロをめざして



▲町消防団広報啓発班も「火の用心」をPR!

春季火災予防週間(3月1日～7日)にあわせて、3月1日に町消防団が新宮海岸沿いの松林内を踏査し、火災が起きた際の対応想定を行いました。3月6日には新宮中央駅周辺で粕屋北部地区防災協会、粕屋北部消防本部および町消防団が合同で街頭啓発活動を行いました。当日は通行中のみなさんに火災予防への協力を呼びかけるとともに、防火意識向上を目的とした啓発グッズを配布しました。

呼びかけに対して「火の取り扱いには十分気をつけます」と力強い返事をいただくなど、防火意識の高まりを感じる有意義な活動となりました。

地域の子どもを育む！ジュニアリーダーズ全国表彰

3月8日、社会教育総合センター(篠栗町)で「令和7年度福岡県子ども会育成連合会表彰式」が行われました。新宮町ジュニアリーダーズクラブは、約10年にわたり継続して活動し、その業績が顕著である団体として全国子ども会育成連合会から表彰されました。

新宮町ジュニアリーダーズクラブは、子ども会活動の目的「地域の子どもが交流しながら生きる力を育む」の達成の手助けとして、平成19年に発足し、本年で20年目を迎えます。現在、町内の中高校生31人が活動中で、クリーン作戦やまつり新宮への出店、また新宮町子ども会育成連合会主催の行事へのサポートを通しリーダーシップを学んでいます。



▲将来のリーダーとして頑張ります!(甲斐さん)

寄附をいただきました



▲「わたしがシュッってする!」「私が拭く!」



▲「テーブル綺麗になあれ!」

有限会社がんこ本舗さまから、現在の水不足の深刻化による節水への一助になればとのことで、町立幼稚園に「まつぼっくり洗剤」をいただきました。まつぼっくり洗剤は、「すすぎ0回」でも使える洗剤で、水で薄めて家中の掃除にも使用できるとのことです。

子どもたちは食事前にテーブル拭きを行い、一生懸命掃除を頑張っています。心からお礼申し上げます。ありがとうございました。